

パール ロータリジョイント 取扱説明書(共通)

番号 : SE20016-0
発行 : 2020 3 10

この取扱説明書は型式が以下の英文字で始まる製品が対象です。

AC KC NC NX OC OKC ONC OPM
ORC OSC OSM RC RX SKC SM SX

1. 安全のために

- (1) 使用前に必ず本書をお読みください。また、いつでも参照できるよう大切に保管してください。
- (2) 製品の運搬、保管、取付け、配管、運転、保守などは、専門知識のある経験者が行ってください。
- (3) 製品の不具合や不具合に伴う人身事故、周辺設備の損害を防ぐため、本書に記載されている警告、注意、指示を必ず守ってください。
- (4) 分解や改造は危険ですので止めてください。
- (5) シリーズ別の取扱説明書が当社のウェブサイトを用意されています。本書と合わせてお読みください。ウェブサイトに掲載されていない場合は、当社の営業窓口にお問合わせください。

2. 運搬と保管上の注意

作業者のけが、製品の破損や流体漏れを防ぐため、下記の指示に従ってください。

- (1) 25kg以上の製品を運ぶときは、適切な運搬装置を使ってください。
- (2) 製品を運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- (3) 製品内部にごみが入らないよう、包装した状態で保管してください。
- (4) 10℃～40℃の乾燥した環境で保管してください。
- (5) 保管する期間は最長でも2年としてください。

3. 取付けと配管上の注意

取付け前に製品の調整は必要ありません。



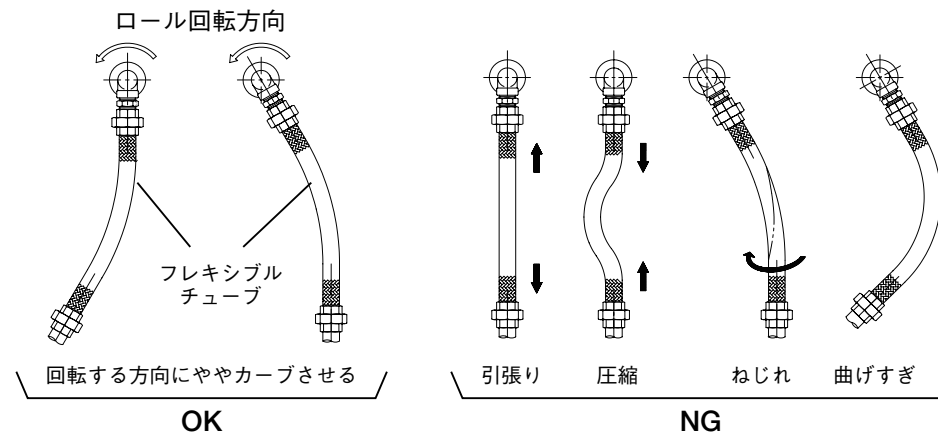
警告

- 人身事故や周辺設備に損害を与える事故を防ぐために
1. 検査穴のある製品では、検査穴が必ず下向きになるように製品を取り付けてください。また、検査穴は塞がないでください。
 2. 製品に接続するホースは、使用する流体の性質や運転条件(圧力、温度)に適したものを使用してください。

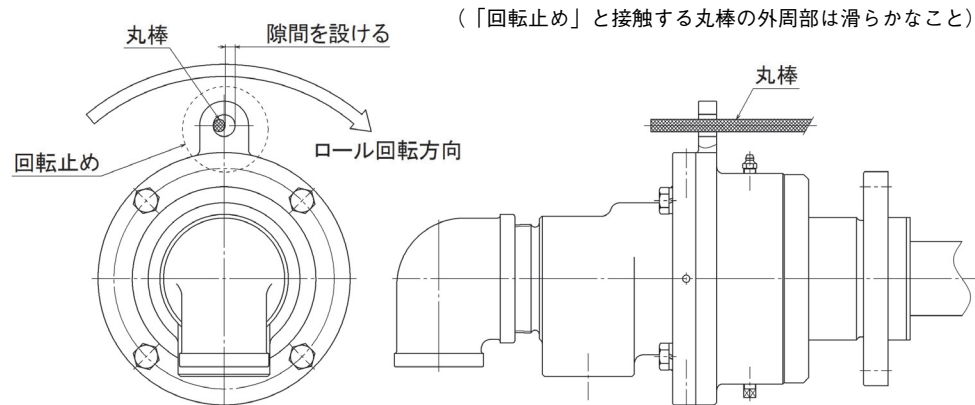
作業者のけが、製品の破損や流体漏れを防ぐため、下記の指示に従ってください。

- (1) 製品を取り付ける際は、製品重量を考慮してください。必要に応じて、クレーンなどの設備を使って2人以上で行ってください。

- (2) 製品の取付け前に、配管やロール内の異物を取り除いてください。
流体に異物が混入している場合は、流路にストレーナーを設置してください。
- (3) ロータ内に内管を挿入するときには、内部の部品に接触させないでください。
- (4) ロータの回転軸がロールの回転軸と芯ずれや傾きがないように取り付けてください。
- (5) 製品との接続には、柔軟性のあるフレキシブルチューブやゴムホースを使用してください。鋼管による配管は止めてください。
- (6) バルブなどの重量物を製品にぶら下げる配管は止めてください。
- (7) フレキシブルチューブはロール回転方向にややカーブさせて取り付けてください。
また、「引張り」、「圧縮」、「ねじれ」、「曲げすぎ」にならないように配管してください。
(下図参照)



- (8) 回転防止用の金具や丸棒に「回転止め」を固定しないでください。
下図は丸棒を使った施工例です。(「回転止め」のある製品のみ)



<パール-Pearl は、(株)昭和技研工業製品の商品名です。>

必ず裏面もお読みください

4. 使用上の注意

- (1) 運転は使用条件の範囲内で行ってください。また、圧力および回転数がともに最大値に近い条件での運転は、製品寿命を著しく短くしますので止めてください。
- (2) 運転を始めるときは、流体の圧力およびロールの回転速度を徐々に上げながら、回転の異常(芯振れ・異音など)や製品から流体漏れのないことを確認してください。
- (3) 回転中や高温・高圧の流体を通しているときは、けがや火傷の防止のため、製品から十分に離れてください。運転中に、回転部や高温部に手などで直接触れないでください。
- (4) 芯振れを生じたまま運転を続けると、製品の損傷や流体漏れの原因となります。
- (5) サージングやウォーターハンマーの発生は、製品の損傷や流体漏れの原因になります。発生を防止してください。
- (6) 長時間のドライ運転(流体を通さない状態での運転)は止めてください。製品寿命が短くなります。
- (7) 運転を休止したまま長期間放置すると、錆の発生により、再稼動後に流体漏れが起こる場合があります。再稼動する前に、製品、配管、ロールなどの流路を洗浄してください。

5. 点検・保守

● 日常の点検

配管接続部、製品取付け部および製品から流体漏れがあるかどうか、目視にて確認してください。流体漏れを確認したときは、運転を止め、速やかに修理、または新品と交換してください。



警告

1. 流体漏れを生じたまま運転を継続すると、人身事故や周辺設備に損害を与える事故の原因となることがあります。
2. 製品内や配管内に残留した流体による人身事故を防ぐため、製品の取外しは、製品内や配管内の流体が完全に抜け、温度が常温になってから行ってください。

● 給脂

- (1) グリースニップルの付いた給脂式の製品は定期的な給脂が必要です。給脂の際は必ず排脂口のプラグを外してください。次に、グリースニップルからグリースを注入してください。新しく補給したグリースが排脂口から出てくるまで給脂してください。
- (2) 給脂の頻度については、当社のカタログやウェブサイトをご覧ください。
- (3) 当社出荷時に給脂されたグリースと同じ銘柄のグリースを使用してください。

● 消耗部品の補修・交換

消耗品の補修・交換については、当社の営業窓口にお問合わせください。

6. 製品保証

保証期間内に不具合が発生した場合は、事前に当社または代理店に連絡の上、製品を当社に返送してください。当社による製品確認によって、製品を構成する部品の材料または製造方法に起因する不具合であることが判明した場合、当社は無償にて修理または新品と交換いたします。

製品保証規定

1. 保証期間

< 新品 >

当社出荷後(製造年月から)1年6か月間、または取付け後1年間のうち、いずれか早く満了する期間とします。

< 修理品 >

当社出荷後(製造年月から)6か月間とします。

2. 有償修理になる場合

- ① 保証期間満了後の故障
- ② 使用条件を逸脱した使用による故障
- ③ 使用上の誤り(不適切な保管、取付け、配管、運転、保守など)による故障
- ④ 流体の汚れ、流体内の異物による故障
- ⑤ 納入後の移動、輸送、落下などによる故障
- ⑥ 当社サービス員以外の方が分解・修理・改造した製品の故障
- ⑦ お客様が指定する規格または材料を用いて製造した製品の故障
- ⑧ お客様が支給する部品を使用して製造した製品の故障
- ⑨ 火災、天災、地震などの災害および不可抗力による故障・破損

3. 責任範囲

当社の責任は、この製品保証規定による修理、交換および運送費用に限られるものとします。故障に起因して発生した費用および損害は補償いたしません。

4. 適用地域

この製品保証規定は日本国内に設置される製品に適用されます。

5. 別の取決めがある場合

製品保証について当社と個別に契約し、その個別契約がこの製品保証規定に優先することが明示されている場合は、この製品保証規定は適用されません。

6. この製品保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

PEARL^{SGK} JOINT
株式会社昭和技研工業
SHOWA GIKEN INDUSTRIAL CO., LTD.

URL <http://www.sgk-p.co.jp>



技術相談窓口 TEL. 048-728-8321(代) FAX. 048-728-8360
本社・工場 〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針7-24
TEL. 048-728-9460(代) FAX. 048-728-9461
東京営業所 〒115-0045 東京都北区赤羽2-64-11
TEL. 03-3598-1400(代) FAX. 03-3598-2700
大阪営業所 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎2-9-7
TEL. 06-6371-8341(代) FAX. 06-6371-6283
名古屋営業所 〒465-0054 愛知県名古屋市長東区高針台1-107
TEL. 052-701-4068(代) FAX. 052-704-4051